

冬山に親しみ技量アップを図る

ハヶ岳

2022年1月8日~10日

<参加メンバー> 7人(男性3人、女性4人)

<天候> 晴れ

<コースタイム>

【1月8日(土)】

6:33 新大阪発新幹線-7:22 名古屋 8:00 しなの-9:54 塩尻
9:58-10:31 茅野-(送迎) 11:50 桜平-12:27 夏沢鉱泉
12:50-13:50 オーレン小屋 14:05-15:12 箕冠山-15:16
根石岳山荘 20時消灯

【1月9日(日)】

6:30 起床-7:36 根石岳山荘-11:00 桜平(タクシー)-
11:35 北ハヶ岳ロープウェイ 12:10 山頂駅 12:40-13:
10 五辻-13:44 出逢いの辻-14:06 オトギリ平-14:44
大石峠-14:53 麦草ヒュッテ-15:44 白駒荘 21時消灯

【1月10日(月)】

6:30 起床-7:30 白駒荘-8:19 麦草峠-9:37 茶臼山-
10:35 縞枯山-11:00 雨池峠-11:10 縞枯山荘-11:20
北ハヶ岳山頂駅-11:50 下山-(タクシー) 茅野-塩尻
-名古屋-17:30 新大阪

<山行の概要>

9日の天気は風が強い予報との事で計画変更も視野に入れて出発した。初日より晴天で、雪深かったがトレースはしっかりあり歩きやすかった。比較的ゆっくりすすんだと思ったが、ほぼコースタイム通りで根石岳山荘に到着した。寝床は2段上で天井が近かったが、夜間強風音の割に寒さは感じられず布団が暑いくらいだった。9日は強風で天狗岳は断念、リーダーは、小屋の方へ相談しながらいくつかの選択肢の中から、一旦桜平まで下山しタクシーで渋の湯まで、そこより登山開始の決断があった。意外と下山が長くきつく、そこからの急登は無理で、結局ロープウェイ駅まで輸送、水平移動で白駒荘へとなった。雪原が現れると新雪と戯れ、素晴らしい景色とハヶ岳ブルーに疲れも吹き飛んだ。白駒荘はまるで旅館、料理は豪華で部屋は布団の間隔も開けられパーティションなど感染防止対策もしっかりされていた。3日目は予定通り茶臼山~縞枯山へすすむ。山頂展望よりアルプス全貌が望め素晴らしい景色に出会うことが出来た。雨池峠を経て下山した。茶臼山より女性2名は体調によりエスケープルートで下山した。2日目の強風で予定変更はあったが3日間とも晴天に恵まれ雪山登山を楽しめた。



茅野駅から桜平まで山荘の送迎付き



人間はここで下車、荷物のみ夏沢鉱泉へ



林道歩き、ウォーミングアップ



雪はたっぷり



約30分で夏沢鉱泉



雪だるまがお出迎え



オーレン小屋へ、息が切れる



オーレン小屋



箕冠山(みかぶりやま)



トンネルのような樹林を抜けると



根石岳山荘と根石岳、その奥に天狗岳双耳



山荘玄関



夕食、メインはカツとじ



爆風の隙間より日の入り

2 日目



出発準備



気温-12度、風速16m、爆風です



風にあおられる！はよ撮って



樹林帯は嘘のように穏やか



霧氷がきれいです



食パンマン



林道を延々下る



狸岩



足の爪が痛いねん



桜平分岐 山の神様



ロープウェイであつという間に 2240m



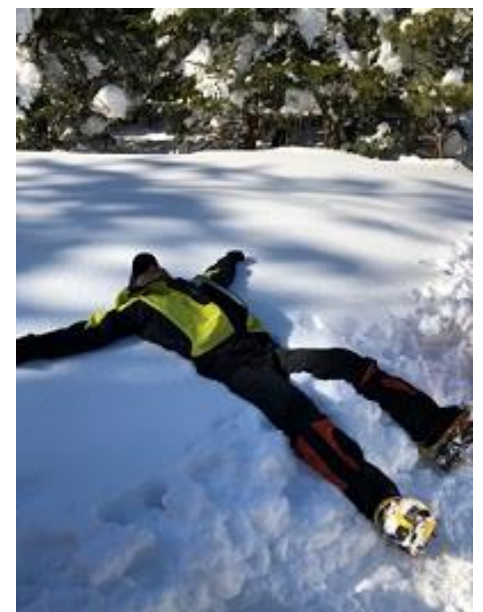
雪原が広がる



オトギリ平



新雪ダイブ！その1



新雪ダイブ！その2



新雪ダイブ！その3



ふかふか新雪で戯れる



さて、歩きますか



麦草ヒュッテ



白駒池へ



白駒荘着



大部屋にゆったり



夕食は牛じゃぶ、ワンプレートイタリアン



ビールにワインに日本酒に...

3日目



白駒池、全面結氷



白駒荘を後に



湖上を歩いて登山口へ出発



白駒の奥庭



麦草峠



茶臼山までの急登



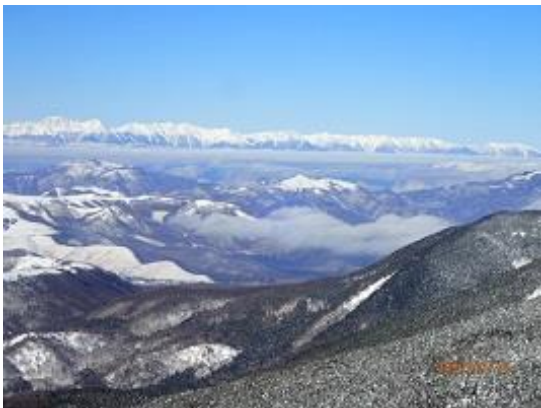
中小場



茶臼山



天狗岳方面



北アルプス



強風のあと



全員集合



中央ア・御嶽・北ア



大パノラマありがとう！！



南八ヶ岳方面



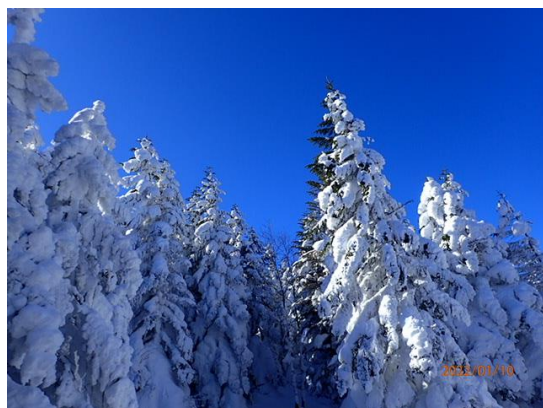
南アルプス



縞枯山へ



縞枯山山頂



針葉樹もモンスターに



縞枯山荘



青と白とグリーンが美しい



ロープウェイで下山